

令和2年度 看護委員会活動報告

担当理事：塩飽 仁 副担当理事：大賀 正一

委員長：小川 純子 副委員長：余谷 暢之

委員：竹之内直子， 富岡晶子， 佐藤伊織， 天野 功二， 上別府圭子（オブザーバー）

本委員会は子供と家族のケアの質向上を目指して，日本小児がん看護学会等の関連団体と連携しつつ活動を行っている。

活動報告

- 1) 前委員会で企画し実施した医師・看護師対象の全国調査が終了し，一部の結果を福島の学術集会で発表する準備を行っている。
- 2) 患児の家族を対象にした調査は年内まで継続して実施し，分析がまとまり次第順次結果を発表していく予定である。

※委員会調査につきましては，多くの先生方にご協力いただいております。
この場をお借りしてお礼を申し上げます。

今後の活動計画

以下の課題について，今後検討する予定である。

- 1) Patient-Reported Outcome (PRO) Common Terminology Criteria for Adverse Events (CTCAE) Pediatric Items (がん化学療法の有害事象の自己報告共通用語規準小児版) 日本語版の開発
- 2) 昨年度の調査研究の分析結果を踏まえたケア指針の作成
- 3) 抗がん剤曝露の影響について

以上